第4回　日本朝鮮族研究学会全国大会

（共生・共存・共働の東北アジアをめざして）

　**開催のご案内**

各位

謹啓　初冬の候、皆様には益々ご健勝のことと慶び申し上げます。平素は本学会の運営に関し、格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

　さて、この度、本学会は下記のとおり、第4回日本朝鮮族研究学会全国大会を開催する運びとなりました。

　近年、朝鮮族社会、およびそれを取り巻く国際社会は大きく変化してきました。中国朝鮮族の国内・国際移動が更に加速化し、グローバルなネットワークが形成されつつあること、日中韓など東北アジア共同体や東アジア共同体形成への機運が高まりつつあります。一方朝鮮族の活躍も目覚ましいものがあります。

　この度の全国大会は、研究者に学術交流の場を創ることにより、中国朝鮮族研究の学術的なレベル向上を図り、人的ネットワークやビジネスのネットワークを強化することを目的とするものであります。

　どうか皆様の積極的なご参加を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。　　　　　　　敬具

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　2010年12月7日

会長　　　　　李　鋼哲

同事務局長　　　朴　銀姫

◆大会プログラム◆

日　時：20１０年12月１８日（土）　　９：４５～１７：４０

場　所：大阪経済法科大学麻布台セミナーハウス　２階大研修室

　　　　<http://kenshu.e-joho.com:80/azabudai/map.html>

9：00　～　9：30　　　登録

9：45　～　10：00　　開会

Ⅰ．シンポジウム　【朝鮮族研究とその方向性】　１０：００～１２：００

コーディネイター：笠井信幸　（アジア経済文化研究所首席研究員）

　第一発表　李相哲　（龍谷大学）

　　テーマ：蒋介石と韓国独立運動―「蒋介石日記」から何が読み取れるか。

　第二発表　権香淑　（早稲田大学アジア研究機構）

　　テーマ：「朝鮮族に関する日本の新聞報道分析」から何が読み取れるか。

　討論者：和田春樹　（東京大学名誉教授）

　　　　　木村知義　（21世紀社会動態研究所）

　　　　　李鋼哲　　（北陸大学）

　　　　　李相哲　　（龍谷大学）

　　　　　権香淑　　（早稲田大学アジア研究機構）

Ⅱ．朝鮮族研究学会総会 １２：００～１３：００（昼食を兼ねて）

Ⅲ．全国大会　１３：１０～１７：３０

◆教育・文化セクション　　13：10～15：10

　司会：崔学松（大東文化大学）

　第1報告　尹紅花　（麗澤大学）

　　テーマ　「中国朝鮮族の漢語教育に関する研究」

　　討論者　崔誠姫（一橋大学）

　第2報告　厳貞子　（ＥＣＣ外語学院）

　　テーマ　「プリズムに屈折された移住民族の朝鮮人生存像」

　　討論者　朴銀姫　（千葉大学）

　第３報告　梁桂熟　（日本図書館情報学会）

　　テーマ　「『中国分類主題詞表』について」

　　討論者　谷川雄一郎（神奈川大学）

休憩　　１５：１０～15：３0

◆経済・法律セクション　　15：30～17：30

　司会：李光国（聖徳大学）

　第1報告　崔麗霞　（信華㈱）

テーマ　「日本企業で働く中国朝鮮族のモチベーション研究について」

討論者　朱永浩　（環日本海経済研究所）

第2報告　穆尭芋　（環日本海経済研究所）

テーマ　「中国延辺州における韓国ビジネス経営者層の形成、特徴と課題について」

　討論者　李鋼哲　（北陸大学）

第３報告　康石　　（森・濱田松本法律事務所）

テーマ　「中国における企業合併・買収（Ｍ＆Ａ）の最新事情」

　討論者　尹秀鐘　（西村あさひ法律事務所）

Ⅵ．総括・閉会　17：３０～17：40

* 懇親会／忘年会　１８：００～２０：００（参加費：3000円程度）

　場所：旨いもんや串特急 神谷町店

<http://r.gnavi.co.jp/g048007/>

※大会参加費：無料　　資料代：500円　　昼食代：500円程度（事前申込み必要）

◆参加希望者は、別添の「参加申込書」に必要事項を記載のうえ、12月15日までに下記のメールアドレスにお申込みください。

◆連絡先：朝鮮族研究学会事務局　メールアドレス：chaoxianzu@hotmai.com